２０２５年１２月１８日(木)

進路だより

Ｖｏｌ．37　第３３号（通巻 1378 号）進路指導部

共通テストまで、あと 30 日!!

＜R8 年度共通テスト受験票の取得について＞

受験票はマイページから各自で取得・印刷し、試験当日に持参します。スマートフォン等の画面表示では試験場に入場できません。　　㊟：『受験上の注意』」１ページ(1)

試験日直前はアクセス集中でつながりにくくなる場合があります。
余裕をもって印刷しましょう。

●取得期間…2025 年 12 月 10 日（水）10：00～
●取得方法
①　マイページにログインし、トップページの「受験票」を選択する。
②　受験票の PDF ファイルが表示されるので、ページの拡大・縮小はせずに、A４サイズの白色の用紙に印刷する。
　カラー・白黒は問いません。余白や裏面に何らかの記載がある受験票は使用できません。

※受験票で受験会場・受験教科などをチェック　⇒『受験上の注意』で確認

受験票には、試験会場(**北高生の受験会場は、文教大と獨協大に分散**)に関する事項のほか、試験実施期日、受験教科名(地歴・公民、理科は受験科目数も)が表示されている。登録内容と受験票の表示内容に誤りがないかを確認しましょう。出願内容の確認・訂正期間等に、出願内容を訂正した場合は、訂正した内容のとおり表示されているかを確認しましょう。

万一、表示内容に誤りがある場合は、直ちに大学入試センター事業第１課（⇒『受験上の注意Ｐ２６』に電話で連絡すること。

＜成績請求情報の提供手続＞

成績請求情報とは、大学が大学入試センターに志願者の共通テストの情報を請求するための情報です。各大学の共通テストを利用した入試に出願する場合、成績請求情報を大学に提供する手続きが必要です。
手続きには**「Web 方式」「チケット方式」**の２通りがあります。「Web 方式」は、共通テスト出願サイトで「申込番号」を確認、志望大学の出願サイト上で入力します。「チケット方式」はマイページから「成績請求チケット」をダウンロードして印刷します。出願書類とともに志望大学に提出します。
どちらの方法で提出するのか、志望大学の 学生募集要項（願書）でよく確認しましょう。

＜国公立大学入学確認票＞

国公立大学の入学手続の際には、マイページで入学手続大学を登録、「国公立大学入学確認票」を取得し、大学に提出します。提出方法や期限は入学手続きを行う大学の学生募集要項等で確認してください。

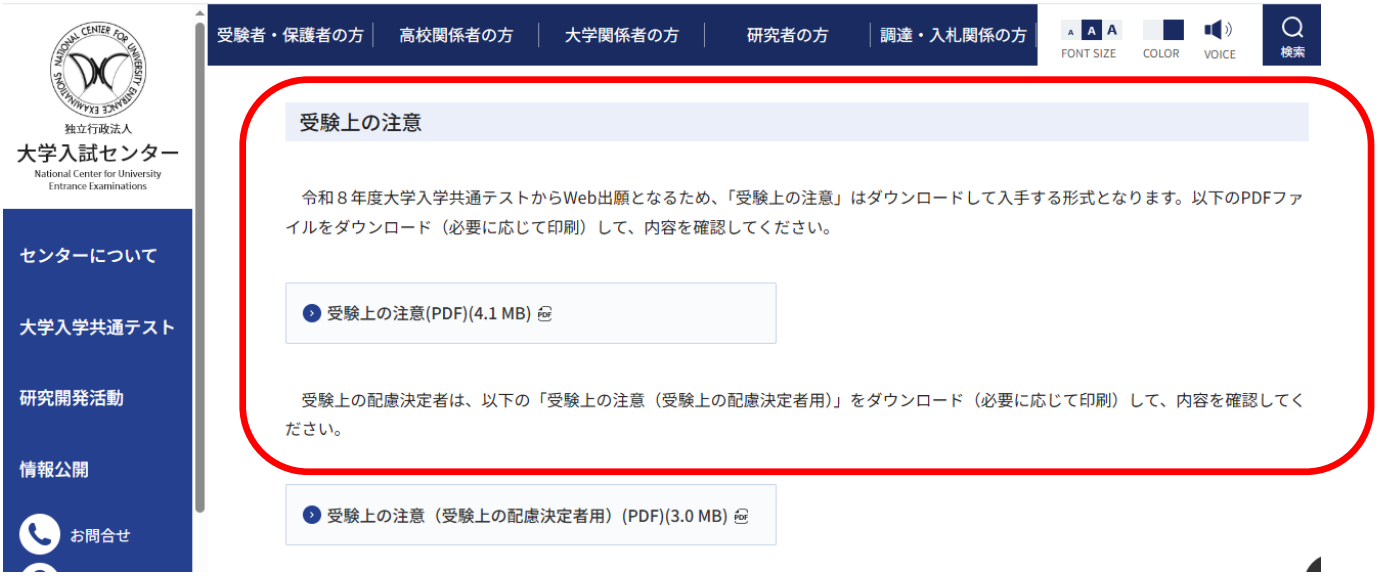
＜受験上の注意＞～ＷＥＢ公開中

令和８年度共通テストの『**受験上の注意**』が大学入試センターのＨＰ上でＷＥＢ公開配布されています。**大学入試センターは内容を**確認・視聴するよう呼びかけています。**各自で必ず確認しましょう。**

今回から身分証を持参する必要があります。 身分証明書は、学生証やマイナンバーカードなど顔写真付きで、名前や生年月日の記載があるものに限れます。不正行為が疑われる場合や受験票を忘れた際、本人確認のため、提示を求めることがあります。**注：『受験上の注意１ページ(3)』**

このほか、試験終了後であっても、問題文をネット上に投稿してはならないことなども新たに明記されています。 ☚『受験上の注意』P9

今回は共通テスト本番及びその前後での注意点を挙げます。「またか！」と思う人もいると思いますが、年明け前にしっかりと確認して、試験本番を迎えましょう。



■ 『受験上の注意』１ページ目の（１）～（５）の注意事項を熟読しよう。

★『受験案内』を熟読しておこう。

■ 令和８年度共通テスト注意事項

○『地歴・公民』、『理科』の科目選択方式

『地歴・公民』『理科』の受験科目数を受験**当日に変更することはできない。**

『地歴・公民』並びに『理科』の試験時間において２ **科目を選択する場合**は、解答順に「第１解答科目」及び「第２解答科目」に区分し各 60 分間で解答を行う。試験時間 130 分には第１・第２解答科目間の答案回収等の時間 10 分を含む。

○遅刻限度時間に注意！　※『受験案内』『受験上の注意』各Ｐ８

『地歴・公民』または『理科』を２科目受験する場合、遅刻者の試験室への**入室限度**(9 時 50 分)までに入室しないと、後半の第２解答科目を含めて、その時間は**一切受験できない**。また、前半の「第１解答科目」のみを受験して、「第２解答科目」を受験しないで途中退室することもできない。

○「第１・第２解答科目」の成績利用法を確認する

地歴・公民、理科の「第１解答科目」、「第２解答科目の成績利用法」は、大学によって異なる。共通テストで、大学の指定する科目数を越えて受験した場合、成績の利用方法は「第１解答科目の成績を利用」「高得点科目の成績を利用」など大学によってさまざまだ。したがって、志望大学の指定条件を満たすように受験しなければならない。

～裏面に『受験上の注意』1 ページ目掲載～

■ 試験時間中はここに注意！　『受験上の注意』より一部抜粋

〇所持品の扱いについて(P９ 参照)

試験時間中、**受験票・写真票**以外で机上に置くことができるものは、**黒鉛筆**(H､F､HB **に限る**。和歌・格言等が印刷されているものは不可)､**シャープペンシル**(黒の芯､メモや計算に使用する場合のみ可)､(プラスチック製の)**消しゴム**、**鉛筆削り**(電動式、大型のもの、ナイフ類は不可)、**時計**(辞書・電卓・端末等の機能があるもの、それらの機能の有無を判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可)、**メガネ**、**ハンカチ**、**目薬**、**ティッシュペーパー**(袋または箱から中身だけ取り出したもの)

英文字や地図等がプリントされている服等も着用できない。携帯や電子機器類は、試験室に入る前に必ず電源を切ってカバン等に入れておくこと。

〇不正行為について　※『受験上の注意』Ｐ９～10 参照)

〇マークシート記入上の注意

解答科目にマークされていなかったり、複数の科目にマークされていたりすると**０点**になる。**受験番号**が正しくマークされていないと採点されないことがあるので要注意。

マーク記入は**H､F､HB いずれかの黒鉛筆を使う**。それ以外のものだと解答が読み取れないことがあるので、**使用不可**。いまだにシャープペンシルでマークしている人がいます。鉛筆は普段使わないので書きづらいなどと感じている人もいるようですが、慣れておいてください。当日は数本用意して、あらかじめ先を少し丸くしておくとマーク記入がスムーズにできます。

■「正解発表」と自己採点

共通テスト(第１日程)実施後、インターネットでは当日夜から、新聞は翌日の朝刊で正解が発表される。つまり、２日目が始まる前に１日目の答え合わせができてしまうのだが、**すべての科目の試験が終わるまでは、自己採点は行わないこと**。結果にとらわれず**試験に集中**しよう。

自己採点は２０日(月)の１・２・３時間目に行う。ただし、**登校前に自己採点を済ませておいても構わない**。自己採点の結果で一喜一憂するにはまだ早い。各科目の平均点・標準偏差は、２２日(水)に中間発表される。さらに、２４日(金)には得点調整の実施の有無について発表される予定。

自己採点の結果を踏まえて、国公立大の２次試験に出願することになる(私立大の共通テスト利用入試の出願は共通テスト前にほぼ終わっている)。また、共通テストの結果次第では私立大の一般入試の出願校の再検討も必要になってくる。しかし、あくまでも冷静に、担任や家族とコミュニケーションを取りながら、志望校を絞り込んでいこう。

■　試験本番に向けての「心構え」

① 試験当日の過ごし方も考えておこう　⇒　校内共通テストを活用しよう!!

共通テスト当日は、試験開始までの待ち時間の過ごし方も大切なポイント。参考書やノートなどで最終チェックをする、リラックスして待つなど、どんなふうに過ごせば自分の実力が最も発揮できるのかを、模試や演習などを利用して確認しておこう。また、昼食時の気持ちの切り替えも重要だ。

② 生活面:今のうちから生活リズムを整えよう

- □ **共通テスト開始は9:30から。夜型から朝型へ生活習慣を切り替えよう**
- □ 普段と違う食べ物･飲み物には注意。いつも通りの食事をしよう
- □ 受験勉強期間中に迎える年末･年始。生活リズムを崩さないように気をつけよう
- □ 本番までは、携帯電話･メール･漫画を控えよう。本番に向けて集中力を高めていこう

先輩からのメッセージ　～健康管理は隠れた入試科目～

- 風邪をひいてしまったせいで、失敗した。寒さ対策をしっかりとしておこう。
- 試験中の最大の敵は寝不足･寝坊だった。
- 早寝早起きなど生活リズムを作るのは大事。朝から脳がしっかり働くようにしよう。
- 時々気分転換を心がけたのがよかった。軽いストレッチなどがおすすめ。

重要

令和８年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト

受 験 上 の 注 意

受験に当たっては，この「受験上の注意」と「受験案内」をよく読んでください。

次の(1)～(5)は，試験当日に特に留意してほしい点です。

(1) 試験当日は，大学入学共通テストの出願サイト（以下，「共通テスト出願サイト」という。）のマイページから各自で取得・印刷した「受験票」を必ず持参してください。スマートフォン等での画面表示では試験場に入場できません。（➔6 ページ）

(2) 受験票に一切書き込みをしないでください。カンニングとみなされた場合は，不正行為となります。（➔7 ページ）

(3) 今年度の大学入学共通テストから，試験当日は，身分証明書（生徒証・学生証・マイナンバーカード・パスポート・運転免許証・在留カード等（氏名及び生年月日の記載があり，顔写真付きで，試験日において有効なもの。））の持参を必須とします。不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など，本人確認のために提示を求めることがあります。（➔9 ページ）

(4) 試験時間中，監督者が試験室内の巡視を行います。その際，監督者が顔を上げるよう指示することや，マスクや眼鏡，帽子等を一時的に外すよう指示することなどがあります。また，不正行為に見えるような行為は，監督者が注意する場合があります。

(5) 不正行為を行った場合は，その場で受験の中止と退室を指示され，それ以後の受験はできなくなります。また，受験した大学入学共通テストの全ての教科・科目の成績を無効とします。なお，不正行為については，状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。（➔11 ページ）

大学入試センターのウェブサイトに以下の資料を掲載していますので，確認してください。

○ 大学入試センターウェブサイト「令和８年度試験」
https://www.dnc.ac.jp/kyotsu/shiken_jouhou/r8/

（掲載資料）
- 志願者向け説明動画
- 共通テスト Q&A（よくある質問）
- 試験問題冊子の注意事項及び解答用紙の様式について
- 解答科目欄及び出題範囲欄の不適切なマーク例